



皆様。新年あけましておめでとうございます。

昨年は色々当社をご支援いただきまして誠に感謝！感謝！でございます。さらに今年も昨年以上にバージョンアップしていきたいと思っております。何卒、ご支援を！！

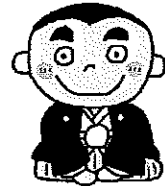
さて、昨年は個人的には「別れの年」でした。身内や親しい知人との別れがあり自分の生き方や考え方を改めて整理する機会になりました。「もし自分が今死んだら皆からどう思われるやろ？」「世間に背を向けた生き方をしていないやろか？」「物欲的なものだけにとらわれて常に人間としての成長を考えてるんやろか？」普段ノーマルな私がすごい哲学的な事を考えたりもしました。今年四十代最後の年になりました。

「四十にして惑わず、五十にして天命を知る」なんていいですけど、まだまだ未熟もんな私ですが人の死がそういうきっかけを与えてくれるんでしょうかね。

今年も精一杯皆様のお役に立てるよう頑張らせていただきます。

株式会社インシュアランスブレン

代表取締役 菅生 正



## 「ときめき坂保険ホットライン」vol. 28

改めまして菅生です。

当社の来店ショップ「保険クリニック」で先日あったお話です。

大津市在住のNさん、ご主人様が42歳、奥様が39歳。奥様がご来店されました。

ある保険外交員の方から「新しい入院保障」が出たので契約を見直しましょうと言われ説明を受けたけど、「新しい入院保障」はいいように思うが、デメリットが良くわからないとの事でした。

外交員さんの中には、メリットとデメリットをちゃんといてくれる人ももちろんいますが、間違ってもデメリットをはっきりと聞かないうちに加入してはダメ！

こんな時は、まず今の保障内容をしっかりと説明してくれって言って下さい。

死亡保障額、死亡以外でも受け取れる保障の有無、今の保険料で保障される期間などはとても大事です。その上で新しい保険の話を知ると違いがわかりやすくなるんじゃないでしょうか。

さて、Nさんのケースに話を戻しますと、「新しい入院保障」にだけ興味を持ったにもかかわらず、提案内容は転換でした。(俗に言う下取りってやつ)要するに解約して、もう一回入り直すってものです。

さらによ〜く提案内容を見てみると、従来の契約していた保険は、払込期間が60歳までになっていたのが、80歳までになっていました。払いこみ期間が20年も延びてるやん。

(定年してからも結構の保険料を払うプラン)

また、一生涯の死亡保障の500万円が100万円に減らされていたんですね。

これってよくあるケースなんですよ。

それでは、このようなケースの注意点を再度確認しましょう！

新しい保険が出たとか保障の見直しをしましょうと言われた場合

- ① 保険料の払い込み期間が延びてないか？
- ② 一生涯保障される死亡保障が減ってないか？
- ③ 更新期間が15年から10年に短くなってないか？
- ④ 死亡保障金額が大きく減ってないか？

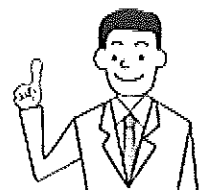
大体、生命保険は加入年齢が上がれば保険料も上がってしまうことが多いのですが、月々の支払い保険料を抑えるために、上の①から④までの変更を用いられるケースが多いのです。

しかもどれをとっても契約者にとってはマイナスの要素があります。

場合によっては何百万円も多く保険料を支払わなくてはいけないケースもありますので細心の注意が必要です！

こんな時は、とにかく「特定の保険会社に偏ってない人」の意見を聞く。

これメチャ大事です！！



中澤好夫の

## なんでもありの言うたもん勝ち



新年あけましておめでとうございます。最近はお正月は出掛けずに、家でゆっくり過ごすという方が多いようですが、皆様はどう過ごされているのでしょうか？

さて、早いものでこの「ざっくばらん」も今回で28号です。もし手元に前回の27号をお持ちの方は一旦ここで読むのをやめて27号の僕のコーナーの前半を読んでから戻ってきてください。  
……読みました？

そうなんです、僕、「バイキング」大好きなんです。並んで、お腹はちきれんばかりに食べるのが大好きなんです。しかし……、あの記事を書いた直後、大病を患いまして、もうバイキングは食べられません。この間まで人生初の入院をしておりました。幸い、入院保険には加入しておりましたので、治療に専念することができましたが、毎日検査ばかりで、やはり入院って楽しくないですもんね。楽しみといえば綺麗な看護師さんとのトーク位で……。これをみんなに言うと「充分楽しんでるかな」と言われてしまいますが……。笑)しかし、お正月の楽しみといえば「食べること」の僕が「好きなものが食べられない」ってのはかなり辛いです。ただ、今まで「健康」をあまり意識したことのない僕にとって今回の入院は今後の人生において非常に重要な経験でしたし、毎日看病に来てくれた嫁、僕の仕事をカバーしてくれたスタッフの仲間には感謝感謝で、人間的にはひと回り成長できたかなって考えるようにしています。皆様もお身体には充分気をつけてくださいね。今回は久しぶりにまじめな「なんでもありの言うたもん勝ち」でした(笑)

### あなたにもヘルシーあげたい

— 気だけでなく髪も強くたくましく(!?) —  
あけましておめでとうございます。

最近あまり見かけなくなりましたが、晴れ着で初詣なんて方も中にはいらっしゃるのでしょうか……。せっかく着物を着たのなら、やはりヘアスタイルもぱっちり決めたいところですよね。そのためには、髪の毛自体が健康でなくてはヘアアレンジも決まりません。

美容師さんに以前「最近髪の毛が細くなってきたような気がする」と相談したら、「年をとって強くなるのは“気”だけですからね」と言われ妙に納得してしまいました(^\_^)

ということで、今回は髪の毛を健やかに保つお手入れ方法をご紹介します。



- シャンプー前にブラッシングを。髪の毛のもつれを防ぎ、血行をよくします。
- 爪を立てて洗わない。指の腹でマッサージするように頭皮を適度に刺激する。髪の毛はこすらす手グシを通すように。
- シャンプー後はタオルでたたくように水気をふきとり、根元にドライヤーの温風を送り入れて乾かす。

疲れているとついつい髪をよく乾かさないうまま寝てしまって、次の日頭が爆発!!ということがありますが、「髪の毛が濡れているうちはキューティクルが開いていて、ちょっとした刺激で痛んでしまうので、絶対に髪を乾かさないうまま寝てしまわないで下さい」と美容師さんに叱られました。みなさまもご注意を……。 (清水)

### サッカー岡田 JAPAN

新年あけましておめでとうございます。本年も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い致します。

今年は4年に一度のサッカーワールドカップ南アフリカ大会です。前回大会は、イタリアが優勝し日本は惨敗でした。私は、サッカーはしたりはしませんが、観戦は大好きです。

今回日本は、オランダとカメルーン、デンマークと同じ組です。海外メディアは、日本を最下位に予想しています。確かに技術のオランダ、身体能力のカメルーン、鉄壁の守備デンマークどこも強豪国ばかりです。

今回の岡田 JAPAN の特徴は、スタミナです。特徴にしては地味かもしれませんが、日本は合宿で高地トレーニングをとりいれ技術面ではなく体力、精神的な部分を徹底的に鍛えています。



スポーツって国の人柄があらわれますよね。日本は、粘って粘って相手が疲れてきたときに勝機を生み出しますよね。

日本人らしいなあって思います。華麗なシュートやドリブルも見どころですが、日本の戦略にも期待しつつ観戦しようと思っています。ぜひ、日の丸魂を世界に見せつけてほしいと思います。 (大西)

# 謹賀新年



みなさま、新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

今年はトラ年で、私の双子の息子と娘（小5）の干支です。早いものであれから12年もたつのかと、少し感傷に浸っている新年です。

昨年までは私が年賀状の書き方を教えたり、手を加えたりしていたのですが、今年は何も聞いてもくれず、子供たちだけであ〜だ、こ〜だと言いながらそれぞれデザインを考え（それもパソコンです）、四苦八苦しなから作っています。そんな様子を見ていると、以前は私も年賀状作成に追われ、その作業のために時間を費やしていたなと昔を思い出しました。

近年、メールや携帯電話の普及で、年賀状を出す習慣が薄れてきていると言われていますが、子供たちが作っているのを見ると、やはり日本のいい文化は残していかなければと感じました。私も心機一転、今回は年賀状作成に取り組み頑張ってみました。来年は、全件手書きを目標にしたいと思います。さあ、今年は何人からの返信が来るのか楽しみです。（吉岡）

## お知恵を拝借

皆さん今年の目標って考えられましたか？！私とはと申しますと、今年は時代のスピードと共存できるように知力・体力向上に努めようと思っています。どちらが欠けてもバランスが悪く、成長には大敵！ 目指せ進化でございます！！

さて、上にも書いた時代のスピード……。年々速度を増しているように感じませんか？！ニュース、情報、商品なんかも三カ月もすればすっかり風化して、世によほどインパクトを与えない限り一瞬で忘れ去られてしまうように思います。我々の保険業界も同様で、商品自体の風化・劣化が、すごいスピードで進んでいるんですね。

私が思うには、売り手（業界人）が「これはえーやろ」と商品化して販売するんだけど、所詮ブームにもならず流行止まり……。一年もたてば改訂なんてことになって消費者を惑わす始末に。。。

やはり世の中に必要なものは、消費者の声や要望が形となり、必然的に作られるもので、事の本質を捕えているかどうかじゃないでしょうか。流行よりもスタンダード（基準）でしょ！

そこで、皆さんにお知恵を拝借 m( )m 「これはいるよ、必要だ」（商品や特約なんでもありー）

なんてのを考えていただける方、同封のハガキでドシドシ教えて戴けないでしょうか。

機会がある時に保険会社に伝えさせて頂きます。

いや、ビシッと絶対伝えます！！ハイ！！

（株）インシュアランスブレン 京都 河島

## 平 麻理子の 心・理・学 入門 ♡

あけましておめでとうございます。今年も引き続きどうぞよろしくお願ひ致します。

さてみなさま、新年といえば一年の目標を立てられるかと思いますが、今年はどうな目標を立てられましたか？

私は数年前までは目標は立てるだけで、年末にはどんな目標を立てたっけ？という有様…(笑) しかしここ最近は違うんですよ〜、えっへん。

アドラーの「勇気づけの心理学」で、学んだ方法を今は使ってます。

まず目標を立てます。そして必ずその目標を紙面に書いて見えるところに貼る！！

そんなんやってるわ〜とおっしゃる方ばかりだとは思いますが

やっていなかった私としては、記憶と記録の違いをまざまざと感じました（涙）。

そして目標を分解し、毎朝小さな目標を立て、毎日「承認日記」を書いてます。

できなかったところではなく、行ったことを日記に書いて自分自身を承認しちゃうんです。

「目標に対して今日はこんなことに取り組んだ！私ってえらい、天才、大統領！！」（←ちょっと恥ずかしいですがこれは幼いころからやっている自分自身への勇気づけです…。）

まず行ったことを認めるので、客観的に事実・結果も受け入れやすくなります。

そして日曜日に日記を見て一週間分を振り返り、年末に一年分を振り返る。

そうすると成長してる実感もある上に、また新しい年には目標を立てるのが楽しみになるというわけです。みなさんの一年の目標、よければまた聞かせて下さいね〜♡



## お客様の声は天の声」当選者はこちらです！！

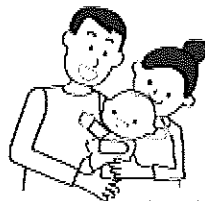
☆ この前は、学資保険の相談にのっていただきありがとうございました。

「子供が生まれたら学資保険に入らなあかんで」と親に言われ、自分なりにパンフレットを取り寄せたりして研究してみたのですが、色々ありすぎてわけがわからなくなったので、相談に行かせていただきました。

相談して初めて、学資保険だけでなく違う種類の保険も検討した方がいいということを知りました。おかげで納得して保険に加入することができました。 (草津市 S.W様)

(編) ここ数ヶ月は、本当に少子化？というぐらい「子供が生まれたので学資保険に入りたい」という相談を多く受けました。お客様から「子供が生まれました！」というお知らせを受けると、こちらでもハッピーな気分になれてうれしいものです。

S.W様からのおハガキのように、子供が生まれたら何はともあれ「学資保険！」という方が多いようですが、「学資保険」という名前の保険でなくてもその目的を果たせる保険があったり、また預金をするというのも選択肢の中のひとつになってきます。それぞれ、メリット、デメリットがありますので、「ときめき坂ホットライン」にもありましたようにそれをよく理解した上で検討されることをお勧めします。



みなさんもしどしどしおハガキをお寄せ下さい。

保険で疑問に思っていること、「ざっくばらん」にこんな記事を載せて欲しい、お勧めの映画、本、お悩み相談、などなど何でも結構です。思いの丈をぶつけてみてください。

**採用された方には小さなプレゼント(着いてからの楽しみ!)を呈呈致します。お待ちしております！！**

### 年末年始休業のお知らせ

21年12月29日(火)より  
22年1月5日(火)まで休業致します。  
事故等のご連絡をされる場合はお手数ですが保険証券記載のサポートデスク等にお電話お願い致します。

☆富士火災ベリエストに加入の方

0120-073-159

☆富士火災ベリエスト以外の方

0120-220-557

☆三井住友海上

0120-258-365

☆東京海上日動火災

0120-308-110

「編集後記」▼新年あけましておめでとうございます。今年もみなさまと新年を迎えられたことに深く感謝しております。▼昨年の弊社は病気に始まり病気で終わる健康の大切さを痛感させられた一年でした。一月にはスタッフのほとんどが順番にインフルエンザにかかり、会社の機能が壊滅状態に。また、年末にかけては入院する者、体調不良で長期休みを取る者、それをフォローして無理がたたり体調を崩す者、なかなか落ち着いて仕事ができる状態ではありませんでした。そのためにもさまざま大変ご迷惑をおかけ致しました。▼何事も体が資本。今年には社会人として健康管理も大切な仕事のうちのひとつと肝に銘じ、スタッフ一同みなさまへの一層のサービス向上を目指す所存でございます。こんな弊社ですが、なにとぞ本年も倍旧のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

### ※ご連絡下さい※

- もうすぐ結婚される方、ご出産間近の方、引越し予定の方 はいらっしゃいませんか？  
同封の「天の声ハガキ」にてお知らせ下さい。必ず「ざっくばらん」や弊社への感想、ご意見を書いて下さいね。ささやかなプレゼントを差し上げます。
- ざっくばらんのバックナンバーご希望の方、お店の宣伝をしたい方などなど。

**お待ちしております！**

ざっくばらん編集部連絡先      フリーダイヤル      0120-522-245  
FAX                                      077-567-0106

